

2016年度中堅学校司書のための研修・パート2

「教育の新動向と学校図書館」

2016年7月の「中堅学校司書のための研修」でとりあげた「教育課程と学校図書館」に対し、もっと詳しい話が聞きたいとの要望が多数寄せられたため、国際バカロレアの学校図書館基準についてのお話と学習指導要領の改訂に向けた学校教育動向を学校図書館員に向けて解説していただく、勉強会を催すことになりました。

日時 2017年1月7日 土曜日
13:00～16:30
会場 東京学芸大学W201教室
定員 60名
参加費 無料（別途資料代費のみ徴収）
申込期間 2016年11月24日～2017年1月5日



【内 容】

高等学校の高度教育と学校図書館 国際バカロレアを中心に

講師 小野永貴氏（千葉大学アカデミック・リンク・センター）

SGHや国際バカロレアなど、高校教育の高度化を志向する動向へ注目が集まっているが、学校図書館はどのように対応し得るのか。本年9月に開催された「日本国際バカロレア教育学会第1回全国大会」にて報告された内容を中心に、これらの概況や整備基準を紹介したい。

新学習指導要領と学校図書館

—学校図書館が「アクティブ・ラーニング」を実現するには—

講師 福本徹氏（国立教育政策研究所）

新学習指導要領の「審議のまとめ」が8月に示され、年内に答申、年度内にも学習指導要領の告示が予定されている。本講演では学校図書館を活用して「アクティブ・ラーニング」をどのように実現すればよいかについて、【その背景】も含めてお話する。

* 申込は「先生のための授業に役立つ学校図書館活用データベース」トップ画面からリンクを貼っていますのでどうぞ。